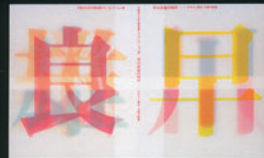
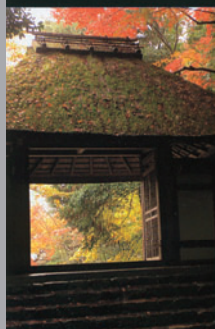




法然庵・方丈庭園



杉崎真之助/大阪市立現代美術館 (仮称) コレクション屋「早川良景」の時代—デザイン都市・大阪の軌跡、装幀/2002年



若林広幸/毎日新聞社京都支局ビル (京都市)/SRC 7F/1999年 (第1)

【対談】 若林広幸 + 杉崎真之助
「ゆらぎ」と「ずれ」のレイアウト

明確な主張と個性ある建築を数多く手がける一方、南海特急「ラビート」のデザインでも知られる、建築家・若林広幸。簡潔で構造的な表現をもち、モリスワの書体見本帳をはじめタイポグラフィ分野でも活躍するグラフィックデザイナー・杉崎真之助。近畿を拠点に活躍する二人のクリエイターが、京都で語り合い、浮き彫りにする「レイアウトの本質」とは—。

文・坂本誠 (アキラ) 写真・遠藤純 取材・撮影協力・法然庵 (京都市在方区)

+DESIGNING

レイアウト。

SHINOSKE INC.

